



CONTENTS

- * 連携型共同研究募集
- * カモミール月曆

- * リーダーシップ研修
- * 地域科学部イベント

- * ぎふ清流参画ネット
- * フォーラム
- * 保育園たより

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」



連携型共同研究募集



2015（平成27）年度に文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」に採択されて以降、本事業では、連携機関（岐阜大学、岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社）所属の複数研究者による共同研究を助成しています。多分野にわたる共同研究を実現することで、独創性に満ちた研究を促すとともに、女性研究者がPIを経験することにより、研究進捗管理や協力体制の構築等、研究力・マネジメント力を向上させること、ひいては岐阜県内のアカデミックネットワーク作りを促進することを目的としています。

**共同実施機関との優れた共同研究に対し
1件あたり100万円程度の
助成をおこないます。**

応募締切：2017年3月21日（火）

— 申請者要件 —

- 本学の女性研究者（研究分野不問）
- 共同研究者に共同実施機関（岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社）に所属する女性研究者を1名以上含むこと

※他の3機関のいずれかの共同研究に申請する研究者は、本学の共同研究については申請できません。また、他の外部資金を得て、これまでにおこなっていた共同研究と重複して申請をすることはできません。（別テーマは可）

お問い合わせ 岐阜大学男女共同参画推進室
メール：sankaku@gifu-u.ac.jp 電話：058-293-3397

2017年度 連携型共同研究募集

この事業は、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」の集約機関として岐阜県内の女性研究者の研究力向上を図り、研究者同士の交流・協働への促進、さらには産業界とのつながり（産学連携研究等）をめざして実施するものです。

優秀と認められた共同研究に対し、1件あたり100万円程度助成します。

申請者要件

- 本学の女性研究者（研究分野不問、専任教員・研究員・専攻生等含む）
- 共同研究者に共同実施機関（岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社）に所属する女性研究者を、1名以上含むこと

応募締切

2017年3月21日（火）

（研究分野は不問）

- 応募先以外の共同研究に申し込んでおこなわれている共同研究と重複しない共同研究を応募してください。
- 産学連携やその他の詳細は、事前ウェブサイトでまたはお問い合わせ、またはお問い合わせ先にお知らせください。（公表情報）でご確認ください。

2016年度採用の研究課題と研究代表者

学校薬学におけるアレルギー疾患の薬理学的な研究 岐阜大学 薬学部 薬学 研究員 藤田 浩二	産学連携による産業界の技術力向上への貢献サポートに関する研究 岐阜大学 工学部 工学 研究員 藤田 浩二
産学連携による産業界の技術力向上への貢献サポートに関する研究 岐阜大学 工学部 工学 研究員 藤田 浩二	産学連携による産業界の技術力向上への貢献サポートに関する研究 岐阜大学 工学部 工学 研究員 藤田 浩二
産学連携による産業界の技術力向上への貢献サポートに関する研究 岐阜大学 工学部 工学 研究員 藤田 浩二	産学連携による産業界の技術力向上への貢献サポートに関する研究 岐阜大学 工学部 工学 研究員 藤田 浩二
産学連携による産業界の技術力向上への貢献サポートに関する研究 岐阜大学 工学部 工学 研究員 藤田 浩二	産学連携による産業界の技術力向上への貢献サポートに関する研究 岐阜大学 工学部 工学 研究員 藤田 浩二

本誌についての問い合わせは申請書提出先（各共同実施機関）にお願いします。
 印刷：3397 E-mail:sankaku@gifu-u.ac.jp 編集の連絡先：ウェブページ「お問い合わせ」/https://reps2016ver10@u.ac.jp

カモミール月暦 (室長からのメッセージ)

副学長(多様性人材活力推進担当) 林 正子

「清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト」外部評価実施報告



「かもみーる通信」をはじめ、「プロジェクト通信」、男女共同参画推進室ホームページ等にてご紹介を重ねてきました。文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」の取り組みを開始して、早くも2年近くが過ぎようとしています。

本プロジェクトについて、岐阜大学・岐阜薬科大学・岐阜女子大学・アピ株式会社の実施メンバーによる自己分析のみならず、客観的な視点によって、これまでの実績と課題を整理し、今後の事業全体を正しく方向付ける必要があります。取り組みの継続的発展の基盤を確固としたものにするために、事業2年度目の終わりを迎える今が最適の時期であると考え、この度、書類審査による「外部評価」を実施しました。

外部評価委員をお引き受けいただきましたのは、河野恭子氏(厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 短時間・在宅労働課長)、坂本千代氏(神戸大学 男女共同参画推進室 室長)、菅原悦子氏(岩手大学 理事「復興・地域創生・男女共同参画担当」・副学長)、東村博子氏(名古屋大学 男女共同参画推進室 室長)、服部敬氏(岐阜県 健康福祉部 子ども・女性局副局長)(五十音順)です。菅原悦子先生には委員長をお務めいただき、2017年2月2日(木)開催のフォーラム「女性が輝く岐阜」に向けての大学の役割」基調講演において、ご講評をいただきました。

事業の総合評価としては全委員から、「所期の計画と同等の取り組みがおこなわれている」とのA以上の高評価をいただきました。書類審査のコメントには、厳しいご指摘もあり、また今後の励みとなるご助言も数多くありました。

実施体制・数値目標達成度に関しては、連携体制がうまく取れており「連携が密である」、「目標に達しない数値があっても大いに健闘している」など、好意的な評価が寄せられました。4機関の連携を一層緊密なものとし、お互いの強みが他機関にも波及するように努めることで、女性研究者比率の向上に繋げてゆくことをめざします。

また、女性研究者の研究力向上のための取り組みに関しては、本事業で特に力を入れている「連携型共同研究」に関して、5名中4名の委員の方に、「総じて所期の計画以上の取り組みがおこなわれている」というS評価をいただきました。コメントでは、PI経験や若手研究者の研究力向上への貢献度など、報告書における記載内容に対して好意的な言及が見られました。今後は、研究力向上のためのセミナー開催など、共同研究の助成以外の取り組みにおいても、サポート体制を充実させてゆく所存です。

女性研究者の上位職登用のための取り組みにおいては、例えば研究補助員配置制度に関して、「今後、制度の恒久化に向けた財源確保等の検討が望まれる。」など、制度持続への期待のコメントが多く寄せられました。4機関がこの制度を継続してゆくための課題としては、両立支援の趣旨で男性研究者も支援対象としている岐阜大学の事例を、岐阜薬科大学・岐阜女子大学にも拡大し、さらに、大学とは条件の異なるアピ株式会社でも、利用しやすい制度の整備を進めることであると認識しています。

フォーラムやシンポジウムの開催による意識啓発の取り組みについては、内容に関して概ね高い評価をいただきました。一方、コメントにおいては、女性研究者の参加が少数にとどまっている点について改善の必要性が指摘され、広報の強化や「遠隔視聴システム」導入など具体的なアイデアも示していただきました。いずれの大学でも頭を悩ませる問題ですが、男女共同参画推進の取り組みに関わりの薄い構成員に対して、どのようにアプローチしていくかが最大の課題となっています。「参加型のイベントを増やす」といいのでは、という委員からのご意見を参考に、実効性の有る多様な機会を設定し、生の声で意見交換をすることができる場を作ってゆけるよう努力を重ねてまいります。

外部評価結果の詳細につきましては、年度末に『外部評価報告書』を発行する予定です。冊子となりましたら、どうぞぜひご覧ください。

本事業「清流の国 輝くギフジョ 支援プロジェクト」の究極の目標は、「女性が輝く岐阜」の実現により、男性も女性も働きやすい環境をこの岐阜において実現し、性別にかかわらず、多様な個性が結集することによって地域を活性化してゆくことにあります。この目標を大学構成員のみならず、自治体や地元企業の皆様と協力して実現できることを願ってやみません。目標達成に向け、引き続き、ご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



リーダーシップ研修

女性の上位職登用を促進するためのリーダーシップ研修です。男性や研究職以外の構成員の方々も大歓迎です。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：3月6日（月）15：45～17：15

場所：全学共通教育棟1階 アクティブ・ラーニング 教室

講師：小林 洋子 氏
NTTコミュニケーションズ 常勤監査役

対象：岐阜大学・岐阜薬科大学・岐阜女子大学・
アピ株式会社構成員（研究者に限定しません）



岐大生と一緒に

遊んで・学んで・ダンスをしよう！

岐阜大学地域科学部の近藤真庸教授のもと、社会活動演習「地域の子育て支援」について学んでいる18名の大学1年生と一緒に、ゲームやダンスで楽しい時間を過ごす元気な幼児～小学低学年のお子さんを募集します。参加費無料です。ふるってお申し込みください。

マンツーマンでのダンスレッスン後には、発表会があります！

保護者の皆様は、ハンドベルの合奏レッスンを予定しています。

その他、親子でのゲームや「親子で似顔絵」など、この機会に親子で思いっきりお楽しみください♪

岐大生と一緒に

遊んで・学んで・ダンスをしよう！

私たちは、岐阜大学地域科学部の近藤真庸教授のもと、社会活動演習「地域の子育て支援」について学んでいる18名の大学1年生です。

元気な幼児～小学低学年のお子さん 大募集♪
ゲームやダンスで 楽しい時間をすごしませんか？

◆募集定員 12組 ◆参加費は 無料

※お申し込みの受付期間は、2月18日までです！

日時 2月18日(土)13:30～15:20 (13:15～受付)

場所 岐阜大学地域科学部 地101講義室

※お車でのご参加の方は、駐車場（無料）をご利用ください。

※駐車場は、入口（守門所）付近で、係がお知らせします。

◆ダンスナンバーは、「ヒョキマックスマーチ」！ マンツーマンレッスンは、大発表会！

◆親子さんたちがダンスレッスンしている間、保護者の方は「ハンドベル」の合奏レッスン！

◆親子で、ワクワク・ドキドキ「ゲーム」を楽しんじゃおう！

◆イベントの記念に、「親子で似顔絵」コーナーもあるよ！

◆大学生も、「おまけお出し箱」を たっぷり準備中ですよ！

※参加費を徴収される方は、①②を明記して、メールでお申し込みください。折り返しご連絡します。
①お子さんのお名前・年齢 ②保護者の方のお名前

【主催】岐阜大学地域科学部 近藤真庸研究室
(shinyo118@yahoo.co.jp)

【後援】岐阜大学男女共同参画推進室



日にち：2月18日（土）

時間：13：30～15：20（13：15～受付）

場所：地域科学部 地101講義室

お父さんの参加大歓迎。兄弟姉妹、ご一緒にどうぞ！

申込方法：①②を明記の上、<shinyo118@yahoo.co.jp>宛
メールでお申し込みください。折り返し連絡します。

①お子さんのお名前・年齢 ②保護者の方のお名前

【主催】岐阜大学地域科学部 近藤真庸研究室
【後援】岐阜大学男女共同参画推進室

ぎふ清流参画ネット（自治体意見交換会）

2月2日（木）に、ぎふ清流参画ネット（自治体意見交換会）を開催し、10自治体13名の方々にご参加いただきました。男女共同参画推進に関する専門部署がない自治体もあり、貴重な情報交換の場にしていただけましたようです。

岐阜大学からは、室長、チーフコーディネーター、職員育成課のメンバーに加え、山本真由美保健管理センター長にもご参加いただきました。



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」



フォーラム

2月2日（木）に、岩手大学の菅原悦子理事（復興・地域創生・男女共同参画担当）・副学長を基調講演にお迎えして、フォーラムを開催しました。益川浩一地域協学センター長の講演や、柴田早苗准教授（応生）による共同研究の成果報告もあり、今後の活動に向けて有意義なフォーラムとなりました。

詳細は、3月末発行のプロジェクト通信No.5 <https://diversity.gifu-u.ac.jp/data/> でご報告いたします。



岩手大学 理事・副学長 菅原 悦子 氏



質問を受ける、応用生物科学部准教授 柴田 早苗 氏（共同研究代表者）



地域協学センター長 益川 浩一 氏

保育園たより



紙人形劇で干支のお話を聞きました。

羽根つきで元気に遊びました。



自分で作ったコマを回して楽しく遊びました。

福笑い上手にできました。

天井から紐でぶら下げられた風船や紙をまるめて作った羽根を手作り羽子板でポンと叩きました。



2017年
新年
お楽しみ会
1月6日



岐阜大学男女共同参画推進室（人材開発部職員育成課男女共同参画係） URL：http://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL：058-293-3378 FAX：058-293-3396 E-mail：sankaku@gifu-u.ac.jp

*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。